

“マニュアル”
再考教育プログラム部会
“マニュアル”をめぐるワークショップ（仮）を開催します

認定病院患者安全推進協議会 教育プログラム部会では、平成27年度より「役に立つマニュアルとは何か」「マニュアルはどうあるべきか」をテーマのひとつとして議論を重ねています。

このたび、会員病院におけるマニュアルをめぐる実態や考え方を把握しつつ、マニュアル制作の意図やプロセスを今一度見直すきっかけとして、ワークショップを開催することといたしました。

「“マニュアル”づくり」や「“マニュアル”の改訂」はとても骨の折れる業務です。当部会では、だからこそ、作業に埋没することなくその意味を考えていくことが必要と考えます。

「マニュアルって何のためにつくっているんだっけ?」「どんなマニュアルなら役に立つだろう?」という議論を通じて、マニュアルづくりの原点に一度立ち返ってみませんか。

※特に『医療安全管理マニュアル』に焦点を当て、議論を進める予定です

日時

平成28年7月20日（水）13:00～16:30

会場

日本医療機能評価機構 9Fホール（東京）

“マニュアル”をめぐるワークショップ（仮）

教育講演

（調整中）

話題提供

- ・長谷川 剛 氏 [教育プログラム部会 部会長]
（医療法人社団愛友会 上尾中央総合病院 院長補佐・情報管理部長）
- ・教育プログラム部会 部会員

形式

講演 + 討論・グループワーク

※詳細については、変更の可能性がございます。予めご了承ください。

- ◇ 参加申し込み受付開始：5月下旬予定
- ◇ 最新情報とプログラム詳細は次回5月発送分の案内チラシをご覧ください。
- ◇ 協議会ホームページでも随時ご案内いたします。（<https://www.psp-jq.jcqhc.or.jp/>）